



NCC 日本キリスト教協議会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-24
TEL : 03-6302-1919 FAX : 03-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

振替 00180-4-75788

NATIONAL CHRISTIAN COUNCIL IN JAPAN

JAPAN CHRISTIAN CENTER 24, 2-3-18 Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0051 JAPAN
Phone : 81-3-6302-1919 Fax : 81-3-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

総会議長
吉高 叶
総幹事
大嶋果織

Rev. Kano YOSHITAKA
Moderator
Rev. Kaori OSHIMA
General Secretary

第 51 回衆議院選挙にあたって NCC メッセージ

私は知っている
主が苦しむ人の訴えを取り上げ
貧しい人のために裁きを行うことを。(詩編 140:13)

第 51 回衆議院選挙が始まり、懸念されていた排外主義に基づくヘイトスピーチが各地で繰り広げられています。選挙権がない外国籍の人に対して、「日本から出ていけ」をはじめ、聞くに堪えない言葉が選挙運動に乗じて飛び交っています。昨年の参議院選挙同様、「外国人が優遇されている」「外国人による犯罪が多い」など、根拠のないデマも拡散されています。

NCC は第 42 回総会(2024 年 3 月)で採択した「ジェンダー正義基本方針」において、教会や社会がすべての人にとって安心で安全な場所(セーフファースペース)に向かって変革されなければならないこと、そしてその場所が安全か否かを判断するのはマジョリティではなく、マイノリティに属する人々であることを確認しました。その立場から私たちは、マイノリティである外国ルーツの人々のいのちを脅かす状況を作り出している現在の政治のあり方に、「否」の声を上げます。

与党・自由民主党は、今回の選挙を「政権選択選挙」と位置づけ、「この国のかじ取りを任せることができるのは誰なのか、国民の皆様にご審判をいただく」と呼び掛けています。しかし、選挙によって多数を得ることが、すべてを任せたことを意味するわけではありません。民主主義において主権は、選挙の後も一人ひとりのもとにとどまり続けるからです。権力の正当性は数の多さではなく、苦しむ人の訴えに応答し、貧しい人の尊厳を守る働きを果たしているかどうかによって絶えず問い合わせられるのです。

みなさん！ 今、この時に、詩編の言葉が告げるよう、神が「苦しむ人の訴えを取り上げ、貧しい人のために裁きを行われる」方であることを、あらためて心に刻みましょう。そして、国籍や民族が違うことを理由に人間の尊厳を踏みにじり、軍備増強や武器輸出によって人々の命を脅かし、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないようにすることを決意」して制定された日本国憲法をないがしろにし、思想・信条や表現の自由の侵害を是として憚らない政治の方向に抗っていきましょう。それこそが、「弱くされた人々、苦しみにある人々との『いのちの痛みに』共感する生き方」(NCC 基本方針より)だからです。詩編は次のように続けます。

確かに、正しき人はあなたの名に感謝を獻げ
まっすぐな人たちは御前に住まう。(詩編 140:14)

どうか、私たちが「正しき人」「まっすぐな人たち」として、共に神の前に立つことができますように。

2026年2月3日
日本キリスト教協議会(NCC) 議長 吉高 叶
総幹事 大嶋果織